

(別紙2(2))



事業所名 グループホーム 京都指月あさがおの郷 2号館

作成日: 令和 5年 11月 27日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ制限緩和に伴い、外出頻度、範囲を広げているが、入居者や家族の希望に対応はできていない。	散歩など外気に触れる機会を増やす。 外出レクの回数を増やす。	日常的に散歩を行なえる体制と職員の意識作りを行う。 ユニット毎に外出レクを企画し実施する。	12ヶ月
2	2	施設行事を再開しているが、家族や地域住民の参加までは出来ていない。地域交流スペースでのカフェの開催や地域住民への開放も再開できていない。	家族や地域との交流ができる行事・イベントを行う。	カフェの再開・演奏ボランティアなどの活用検討。 行事委員と協力し、施設・ユニット主催の家族・地域住民参加の行事・イベントの企画・実施。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。